

令和7年度 消火器の部 競技要領

【競 技】

出場選手紹介

予めヘルメットと手袋を着用し、スタート地点に立ち、1レーン、2レーンの順にアナウンスによる出場選手紹介後、審査長からの訓練開始の指示（旗を揚げる）を待つ。

発見 周知

- 1 審査長からの訓練開始の指示後、1回目の笛の合図で火点を指差し、「火災発見」と呼称後、前方に「火事だ」後方に「火事だ」と呼称する。

非常ベルの鳴動

- 2 2回目の笛でスタートして、①屋内消火栓に向かい非常ベルを押し鳴動させる。非常ベルを鳴動させた後、②水消火器に向かう。

消 火

- 3 ②水消火器を取り、携行して③放水停止線に至る。
- 4 ③放水停止線にて、④的1枚に放射して消火（倒す）する。

転戦 消火

- 5 ④的1枚を消火（倒す）した後、水消火器を携行、転戦し、⑤放水停止線に至り、⑥的1枚を消火（倒す）する。2枚目の的が消火（倒れた）時点で終了となる。

<審 査>

- (1) 競技要領に基づく審査により減点方式とし、減点は審査表に従い所要時間に加算するものとする。※「安全・確実・迅速」のうち、「安全と確実」を重視します。
- (2) タイムは、スタート後の非常ベルを鳴動させた時点から、2枚目の的が消火（倒れた）されたところまでの所要タイムとする。